

令和2年3月期 決算短信（非連結） 補足資料

株式会社ヒップ
2020年5月12日

2020年3月期 決算概要

前期に比べ稼働率の上昇が緩やかであることや、稼働工数の減少など、業績下押し要因はあったものの、技術者数及び稼働人員の増加や技術料金が前期を上回ったことで、前期比増収増益を達成。

	2019年3月期 (実績)		2020年3月期 (実績)		前期比	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	5,354	100.0	5,437	100.0	+83	+1.6
営業利益	504	9.4	560	10.3	+56	+11.1
経常利益	501	9.4	558	10.3	+56	+11.3
当期純利益	339	6.3	379	7.0	+39	+11.7

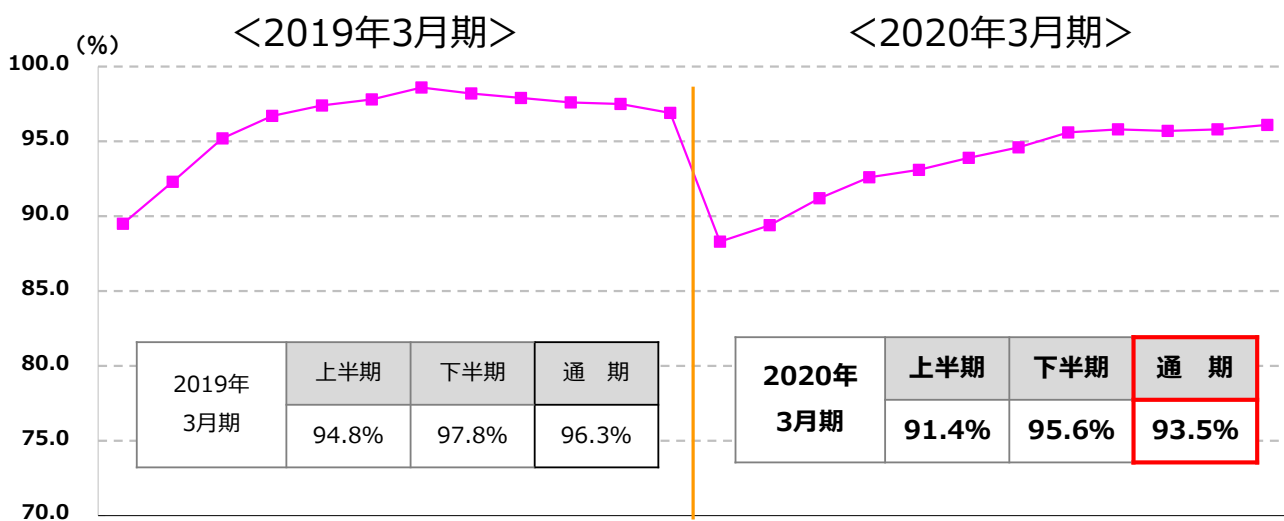
主要指標対前年度比較

- 稼働率 ・ ・業務内容の選別等で一部開始時期にズレが生じた影響で前期を下回った。
- 技術料金 ・ ・スキルレベルに応じた契約交渉の進捗や新卒配属単価が向上し、前期比60円増。
- 稼働時間 ・ ・政府の働き方改革推進などにより、顧客の残業管理には慎重な面が見られ減少。
- 技術者数 ・ ・厳しい採用環境の中、10月新卒採用や定着率向上に努め、前期比22人増。

	2019年3月期	2020年3月期	前期比
稼働率	96.3%	93.5%	△2.8p
技術料金	3,835円/H	3,895円/H	+60円/H
稼働時間	8.89H/人・日	8.78H/人・日	△0.11H/人・日
期末技術者数	718人	740人	+22人

※技術料金（1時間当たりの技術料金）=アウトソーシング事業売上高/総稼働時間

稼働率推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月稼働率	89.5	92.3	95.2	96.7	97.4	97.8	98.6	98.2	97.9	97.6	97.5	96.9	88.3	89.4	91.2	92.6	93.1	93.9	94.6	95.6	95.8	95.7	95.8	96.1

※稼働率（%）=稼働技術者数/技術社員総数×100

新型コロナウイルス感染症が世界各地で拡大し、国内外における経済への影響が懸念されています。

現時点において、当社の事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、業績予想は「未定」といたします。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2020年5月12日現在のデータ等に基づいて作成されています。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。